

11. ランチョンセミナー（1）

5月10日（土）12:10～13:10

ランチョンセミナー1 <医療安全対策 -なぜウィルス性肝炎の拾い上げを加速させるのか->

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第3会場 特別会議場	ウイルス性肝炎拾い上げの重要性～HCV抗原検査の重要性を再認識する～ 診断支援システムを活用した医療安全面へのアプローチ	城下 智 国保依田建病院 病院長 伊熊 晃都 聖隷浜松病院 臨床検査部	杉本 和史 三重大学医学部附属病院 検査部 部長 教授	アポットジャパン合同会社

ランチョンセミナー2 <血流感染症における新規バイオマーカー「菌数」および「好中球領域の蛍光分布幅指数」について>

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第4会場 1202	血流感染症における新規バイオマーカー「菌数」および「好中球領域の蛍光分布幅指数」について	仁井見英樹 富山大学学術研究部医学系 臨床分子病態検査学講座 教授	上野 智浩 大阪大学医学部附属病院 臨床検査部 臨床検査技師長	シスメックス株式会社

ランチョンセミナー3

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第5会場 1101+1102	医療のベースは政策と政治にある？-医療者が知っておきたい医療政策リテラシー	神戸 翼 医療法人社団 永生会 永生総合研究所 所長	田中 規仁 和歌山労災病院	第74回日本医学検査学会 実行委員会企画

ランチョンセミナー4 <生理検査の医療安全、いま私たちができること>

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第8会場 1003	脳波検査の精度管理 当院における心電図検査の重要所見運用（パニック値）について	杉山 邦男 東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部 技師長補佐 渡邊 悠斗 東海大学医学部付属八王子 病院 臨床検査技術科	宇城 研悟 松阪市民病院 医療技術部 副部長/中央検査室技師長	日本光電工業株式会社

ランチョンセミナー5

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第9会場 1004+1005	酸化ストレスマーカーとしての酸化型アルブミン	矢富 裕 国際医療福祉大学 教授・大学院長	菅野 光俊 福岡県立医科大学 保健科学部 臨床検査学 准教授	ニッポーメディカル株式会社

ランチョンセミナー6

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第11会場 1008	MASLD/MASH診療の新時代-ELFスコアの可能性と臨床活用	鎌田 佳宏 大阪大学大学院医学系研究科 生体物理学講座 教授	狩野 春艶 兵庫医科大学病院 臨床検査 技術部 部長	シーメンスヘルスケア・ ダイアグノスティクス株式会社

ランチョンセミナー7 <ブルガダ×AI～最新トピックス2025～>

※同時通訳有

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第12会場 1009	隠れ心房細動リスク推定の心電図AIの有用性と今後の展望 New Developments in Rhythmology: Past, Present and Future ～ブルガダ症候群の発見秘話、最新情報、世界のトピックス/動向～	笹野 哲郎 東京科学大学 循環器内科教授 ベドロ ブルガダ ブリュッセル自由大学 教授 ベルギー	笹野 哲郎 東京科学大学 循環器内科教授	フクダ電子株式会社

ランチョンセミナー (2)

5月11日(日) 11:50～12:50

ランチョンセミナー8

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第4会場 1202	悪性リンパ腫診療における可溶性IL-2Rの測定意義	柴山 浩彦 国立病院機構大阪医療センター血液内科科長・輸血療法部長	上野 智浩 大阪大学医学部附属病院医療技術部 検査部門 臨床検査技師長	積水メディカル株式会社

ランチョンセミナー9 <ISO 15189認定検査室における業務改善>

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第6会場 1001	QCワークフロー効率化の実践方法	立川 将也 岐阜大学医学部附属病院検査部	狩野 春艶 兵庫医科大学病院 臨床検査技術部 部長	バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社
	業務軽減につながる検査領域でのAIツール活用	石田 秀和 岐阜大学医学部附属病院検査部 副臨床検査技師長		

ランチョンセミナー10

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第9会場 1004+1005	臨床に貢献できる 循環器領域におけるバイオマーカー +a～高感度測定によるCRPの意義と課題～	安田 聡 東北大学大学院医学系研究科循環器内科学分野教授	住田 善之 国立循環器病研究センター臨床検査部 臨床検査技師長	栄研化学株式会社

ランチョンセミナー11 <診療ニーズに応える機器とバイオマーカー>

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第10会場 1006+1007	レニン・アルドステロンの院内測定の有用性について～原発性アルドステロン症(PA)とAVSについて～	下田 恵子 大阪市立総合医療センター医療技術部 臨床検査部門 検体検査	内山 勲 大阪市立総合医療センター医療技術部 臨床検査部門 主幹	富士フィルム和光純薬株式会社
	irAE(免疫関連有害事象)におけるバイオマーカーの測定意義と役割	海原 和巳 公益財団法人がん研究会 有明病院 臨床検査センター		

ランチョンセミナー12

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第12会場 1009	肝臓の線維化進展の指標としてのオートタキソンの有用性	山崎 智生 信州大学医学部内科学第二教室 助教	小野 佳一 東京大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師長	東ソー株式会社

スイーツセミナー

5月10日(土) 14:20～15:10

スイーツセミナー1 <尿沈渣検査をきっかけに診断できる希少疾患 -ファブリー病->

会場	演題名	講演者	座長	会社名
第9会場 1004+1005	医療Ver.4.0時代におけるファブリー病 ファブリー病を疑ったときの対処法とは	下澤 達雄 国際医療福祉大学大学院医学研究科 臨床検査医学教授 堀田 真希 西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 臨床検査室	横山 貴 新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科 教授	サノフィ株式会社 希少疾患領域メディカル部

5月10日(土) 15:20～16:10

スイーツセミナー2

会場	演題名	講演者	会社名
第9会場 1004+1005	LEAN導入とその効果:プロセス可視化と人材育成の重要性 継続的質改善(CQI)で実現する臨床検査のプロセス最適化と質改善	柴田 真由美 新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 医療技術部 臨床検査科 臨床検査科長 石原 典明 ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社	ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社